

---

# 不思議なお店 シェリア

ヘーゲル・ページ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

不思議なお店 シェリア

### 【Nコード】

N6891P

### 【作者名】

ヘーゲル・ページ

### 【あらすじ】

高校2年の霧島丈。木村春。  
西洋風のレンガ造りのお店がひとつ。  
そこに住む謎のダンディーな男。  
その三人が繰り広げる恋愛感動小説。

第一章 名もなきお店

晴天の空。天気予報は大外れ。

ここに西洋風レンガ造りの建物がひとつ。

壁は植物に覆われ、レンガなどほとんど見えない状態。  
ベランダには、髭の生えたダンディーな男がひとり。

洗濯物を呆れた様子で干している。

「大雨洪水警報ではないのか。」

と独り言をぶつぶつ。

話は変わるが。

ここに高校2年の霧島丈がひとり。  
きりしま じょう

コンビニでファッション雑誌を読み終え、パンやらおにぎりやら何やら買い込み学校へ向かう。

それが平日毎日の日課だった。どこにでもいる普通の高校生だろう。そして、学校はいつもギリギリに登校。

「ジョー、おはよー。」

同じクラスで幼稚園からの幼馴染の木村春  
きむら はる

「おはよ。」

周りの生徒から見れば、かなりの仲良し。

いや、春が一方的に絡んでくると言う方が正しい。

「ねえねえジョー」

「なんだよ。」

はつきり言ってうつとうしい。

「あたし好きな人できた。」

「へーよかったじゃん。」

「嘘だよ。なわけないじゃん。」

と春は笑って誤魔化した。少し心情は怒ってる。

丈は春の気持ちがわからない。

そこは、丈に驚いてほしいというか、落ち込む所。しかし、丈は、春をただの幼馴染と思ってる。

「ジョーは好きな人できた??」

「まだ・・・。」

「・・・そっか。」

「なんかうれしそうだな。」

「そう??? いや・・・別に。はは」

ひと安心。

学校のチャイムが鳴る。

丈と春の席は偶然隣同士。

訂正、行為的に隣。春が席替えの時に、丈の隣にしてくれと先生に泣いて頼みこんだ。

先生も二人が仲がいいことは知っていたので、承諾してくれた。

訂正、二人が仲いいのではない。春が一方的に。

丈は、別に断る理由もなかったので、承諾した。

それに春は、もてる。

学年でダントツトップ。

丈は、幼馴染だから特別かわいいとは思わなかった。

でもこれまでずっと春と一緒に歩んできた昔からの幼馴染が他の男子と仲良くしているのは。

見たくない。

ときどきわからなくなる。

友達としては好きだけど、付き合つとかそういうのとは違う。

実際、春も丈に、はつきり好きと言ったわけではない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6891p/>

---

不思議なお店 シェリア

2010年12月31日00時34分発行